

変化する経済情勢に対応した暮らし・経営への支援

電気・ガス代等のエネルギー価格をはじめ、継続する物価上昇局面において、生活・経済を維持発展させていくため、暮らしや経営への支援に以下のとおり取り組みます。

1 暮らしへの支援

○省エネ家電の購入支援「信州省エネ家電購入応援キャンペーン第2弾」

- ・省エネ性能の高い家電製品を購入した際に、品目に応じたポイント（民間キャッシュレス決済サービスで使用可能）を付与します。

※開始時期：8月中にキャンペーン開始 <環境部> ← 6月補正予算案に計上

○生活にお困りの方に対するきめ細かな支援

- ・県内27か所の生活就労支援センター（まいさぼ）において、生活にお困りの方に対し、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな相談・支援を行います。<健康福祉部>

[まいさぼを通じた各種支援]

- 生鮮食料品や米などの食料を支援
- タオル・トイレットペーパー等の生活必需品やLED電球等を提供

- ・生活費及び一時的に必要となる資金（就職するまでの当面の間の生活資金や住宅の賃貸契約費用など）を無利子又は低利で貸し付ける生活福祉資金貸付制度の相談に対応します。

[貸付相談窓口：市町村社会福祉協議会] <健康福祉部>

※上記事業のほか、就労支援や県営住宅の入居要件緩和、クールシェアスポットの拡大・活用促進などに引き続き取り組みます。

2 経営への支援

○中小企業の収益構造の改善に向けたエネルギーコスト削減支援

- ・中小企業のエネルギーコストの削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の導入費用を助成します。[補助額：下限50万円 上限500万円]

※追加募集：6月18日（火）～25日（火）<産業労働部>

○適正な価格転嫁等の促進、生産性向上・事業再構築への支援

- ・「価格転嫁サポート窓口（よろず支援拠点）」・「下請かけこみ寺」と連携し、中小企業の下請取引を支援します。<産業労働部>

- ・女性・若者等の賃上げや生産性向上に取り組む事業者を支援するため、国が実施する「業務改善助成金」に上乘せ補助を実施します。<産業労働部>

- ・「中小企業融資制度資金」の低利融資や信用保証料補助により、中小企業の事業転換や新分野への進出、省エネ設備の導入等を支援します。<産業労働部>

※上記事業のほか、販路拡大や誘客促進、地域内経済循環の確立などに引き続き取り組みます。